

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	会計管理者組織
-------	---------

【平成26年度重点目標】

重点目標	会計事務の適正化と効率化		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	財務会計事務の担当者・指導者の事務能力・指導力向上 正確な帳票作成促進のため適正帳票率を調査 公共料金の集合支払システムの導入による事務の効率化	研修会実施 5・7月 計130名程度 年2回調査実施 適正率96%目標 7月稼働	研修会の実施 5/29 新任会計事務担当者研修会 計29名 6/25 財務会計システム研修会 計20名 7/29・30 財務・会計事務担当者会議 計68名 適正帳票率 93.3%（調査5月実施） 公共料金明細事前通知サービスシステム「口振くん」導入説明会の開催 59名出席 7月から稼働し、10/10現在安定的な稼働ができている。
重点目標	公金管理の適正化に資する検査等の継続実施		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	現金取扱課所の実地検査の実施（対象120課所、3年1サイクル） 収納事務委託検査（担当課及び委託先）の実施（対象19業務、3年1サイクル） 研修会における指導・注意喚起	検査実施 7～10月 40課所程度 検査実施 12～1月 6業務 研修実施 5～7月 3回を予定	7/24から検査実施中 10/10現在31課所終了 10月中に計画、11月に検査実施予定 5～7月研修会3回開催 参加者計97名
重点目標	歳計現金の確実かつ効率的な管理・運用		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	経営状況に関するヒアリングの実施 より正確な収支報告書の提出を研修において指導 効率的な資金運用による歳計現金残額の抑制	8月に6金融機関対象にヒアリング実施 研修実施 5～7月 歳計現金の平均残額（日額） 9億円	8/11金融機関ヒアリング実施 市内6金融機関 5～7月研修会3回開催 参加者計97名 4～9月平均残額（日額）1,000,711千円

市長指示事項 ・公金の支出管理は、引き続き厳格なチェック体制で取り組むこと。 ・資金の運用については、安全な運用に加え工夫も心掛けて適切に運用すること。
